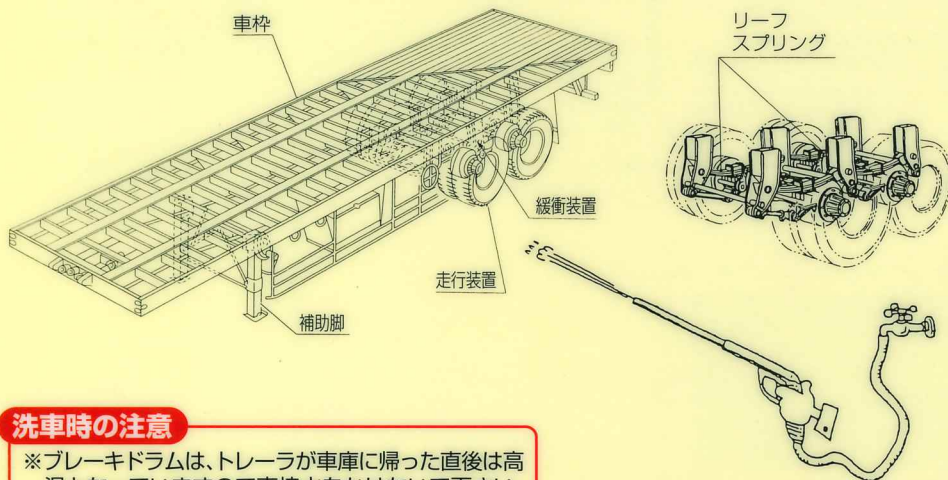


# “凍結防止剤” 散布道路 走行後は、帰ったら 洗車をしましょう。



## 冬季間の寒冷地道路走行後の注意

寒冷地道路には、凍結によるスリップ事故を防ぐために、塩化カルシウムなどの凍結防止剤や融雪剤がまかれています。これらの付着が錆などの原因となりトレーラ各部品の寿命を縮め整備費等の増大に繋がります。車庫に帰ったら洗車をしましょう。



## 洗車時の注意

※ブレーキドラムは、トレーラが車庫に帰った直後は高温となっていますので直接水をかけないで下さい。車輪・車軸の洗車は、ブレーキドラムが常温になってから実施して下さい。

### 入念に洗車が必要な部位

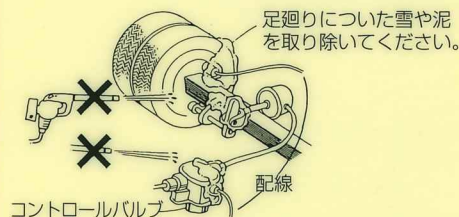
- 緩衝装置のリーフスプリング
- ※極部のスポット錆が起点となりリーフの折損に繋がります。
- 車枠(内側も忘れずに)

### 高圧水直接噴射禁止部位

- 灯火類の配線、コネクタ
- ABS 装置、特殊装置等の電気制御部位及び、その配線、コネクタ

### グリスアップの実施

- 洗車時グリスが落とされる部位は、洗車後グリスアップを行って下さい。



電気配線、コネクタ等に高圧水をかけないようにして下さい。装置内に水が進入、故障の原因になります。

# トレーラの日常点検

車両の性能を維持し安全に運行するには、点検整備が基本です  
点検整備には、日常点検と定期点検整備とがあります  
ここでは日常点検について紹介します

トレーラの日常点検や整備方法に関して日本自動車車体工業会YouTubeチャンネルでご覧いただけます。



トレーラ日常点検について

<https://www.youtube.com/watch?v=pXzBSECXsOI>



トレーラ定期点検整備のすすめ

<https://www.youtube.com/watch?v=GzjMI2TayF4>



トレーラ火災の原因と防止について

<https://www.youtube.com/watch?v=yiSAXVrY9W0>

出典：国土交通省YouTubeチャンネル



一般社団法人 日本自動車車体工業会  
トレーラ部会  
サービス委員会



<https://www.jabia.or.jp/>